

浜通り地方の 復旧・復興加速化 ～事業概要～

一歩ずつ未来へつなぐ

相双建設事務所【派遣職員とともに】
渋佐萱浜地区海岸（南相馬市）
（平成27年9月28日）



ふくしまから
はじめよう。

2016年度版
福島県土木部

いわき建設事務所【派遣職員とともに】
復興公営住宅 宮沢団地（いわき市）
（平成27年10月7日）

津波被災地における 復旧・復興事業の 完了見通し

1 趣旨

○津波被災地(帰還困難区域を除く)の復旧・復興事業について、平成28年度までに約8割、平成29年度までに約9割、平成30年度までにほぼ完了する見通し。

2 各事業の完了見通し

対象施設	事業内容	完了年度	事業箇所	事業進捗見通し(箇所・地区・工区数[累計])					
				H27迄	H28迄	H29迄	H30迄	H31迄	H32迄
①河川	被災した河川の堤防を復旧または新たに築造・かさ上げる	H31	31	1	13	19	29	31	
②海岸	被災した海岸の堤防を復旧または新たに築造・かさ上げ及び消波堤や離岸堤等の復旧をする	H31	86	18	44	69	85	86	
③排水機場	被災した排水機場を復旧する。(海岸堤防に隣接し湛水被害を防止するポンプ場や樋門などの復旧)	H30	37	27	30	32	37		
④港湾・漁港	被災した港湾及び漁港の防波堤や岸壁等の施設を復旧する	H30	15	4	6	13	15		
⑤道路	被災した道路を原形に復旧する	H30	304	285	298	302	304		
⑥津波被災地道路	津波の襲来前に内陸部や高台に速やかに避難するための道路(バイパス・拡幅)を整備する	H32	21	1	6	11	19	20	21
⑦防災緑地	津波を軽減し、市街地を守るために新たに植樹や盛土を築造する	H31	10		1	3	7	10	
⑧海岸防災林	津波や飛砂、強風等から農地を守る防災林を新たに築造する	H32	8					2	8
⑨治山施設	被災した治山施設(防潮堤、護岸工、盛土)を復旧する	H30	7	2	3	3	7		
全体			519	338 (65%)	401 (77%)	452 (87%)	503 (97%)	512 (99%)	519 (100%)

※津波による被災を受けた、浜通り沿岸部の9市町(新地町、相馬市、南相馬市、浪江町、双葉町、富岡町、楡葉町、広野町、いわき市)内の事業。

3 平成28年度の進捗見通し(概況)

【新地町】

- ◆JR常磐線(相馬ー浜吉田駅間)12月末まで再開通
- ◆海岸堤防が完成
- ◆防災緑地(盛土)が概成

垮浜地区海岸(新地町)の施工状況



【広野町】

- ◆海岸堤防が完成
- ◆防災緑地(浅見川地区)が完成
- ◆県道広野小高線(北迫工区)が供用

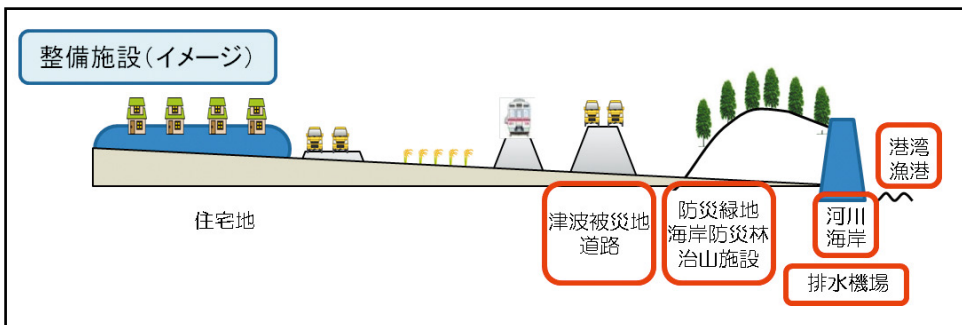
【いわき市久之浜地区】

- ◆いわき市久之浜土地区画整理事業が完了
- ◆県道久之浜港線(久之浜東工区)が供用

浅見川地区海岸(広野町)の施工状況



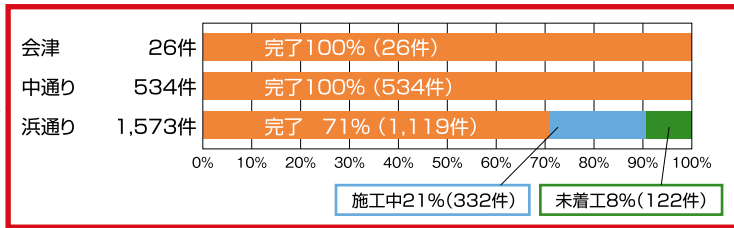
久之浜土地区画整理事業(いわき市)の施工状況



東日本大震災で被災した 公共土木施設の復旧

(平成28年2月末現在)

公共土木施設等 災害復旧工事箇所	査定決定数 (箇所数)	着工件数		完了件数		完了 見通し <small>※帰還困難区 域を除く</small>
		着工率 (%)	完了率 (%)			
計	2,133	2,011	94%	1,679	79%	
河川・砂防	271	263	97%	230	85%	H31年度
海岸	156	148	95%	44	28%	H31年度
道路・橋梁	798	754	94%	727	91%	H30年度
港湾	331	315	95%	286	86%	H29年度
漁港	480	434	90%	295	61%	H30年度
下水	3	3	100%	3	100%	完了
公園・都市施設	5	5	100%	5	100%	完了
公営住宅	89	89	100%	89	100%	完了



【参考】避難指示区域等の進捗状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域等は、既に災害査定が終了しています。帰還困難区域では、国が行う除染などと調整を図りながら進めていく予定です。

※避難指示を解除した田村市、川内村、楮葉町の区域を含む

査定決定数 (箇所数)	着工 件数	着工率	完了 件数	完了率
353	264	75%	171	48%

内44箇所は帰還困難区域

帰還困難区域における道路災害復旧事業はH29年度まで完了の見通し
(津波被災地:39箇所、葛尾村:3箇所、飯舘村:2箇所)

応急仮設住宅による 住まいの確保と適切な維持管理 仮設住宅16,347戸の適切な維持管理

※平成28年2月29日時点

目標

避難生活の長期化等に対しても、良好な居住環境を維持するため、適切な管理に努めます。

応急仮設住宅供給に伴う様々な取り組み

①高齢者の生活支援



車椅子に対応



共同生活に対応

②コミュニティ形成の支援



玄関の対面配置



集会場の設置

③良好な居住環境の支援



車椅子対応のスロープの設置

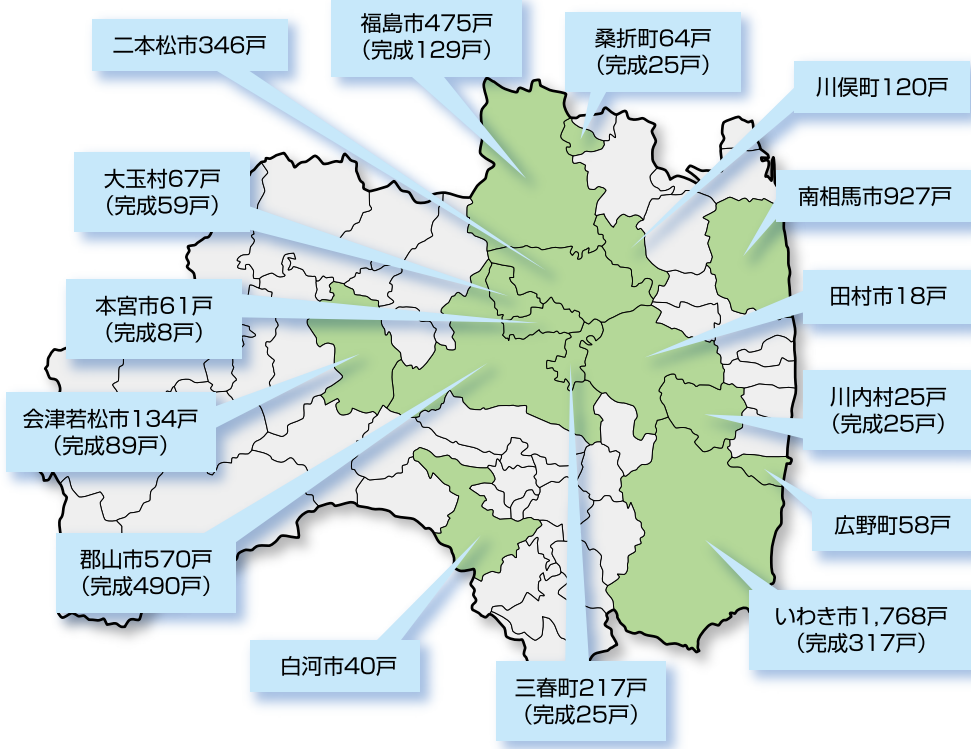


基礎の総点検の様子

復興公営住宅による 安心・安全のまちづくり

復興公営住宅4,890戸は、
平成29年度までの完成を
目指します。

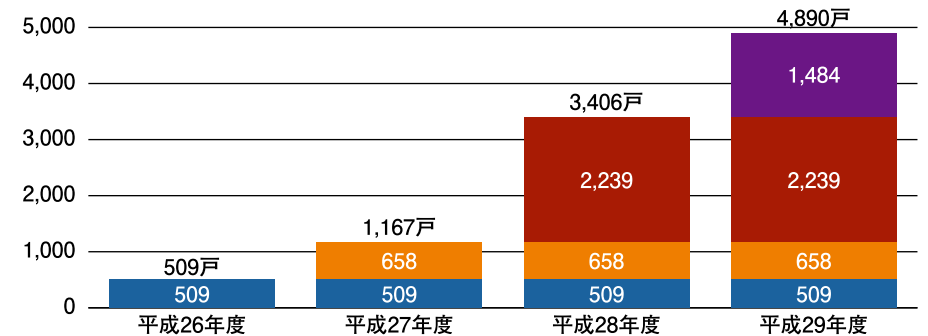
(平成28年3月末現在)



各市町村の年度別整備戸数

(戸)

	H26	H27	H28	H29	合計
福島市	71	58	216	130	475
会津若松市	28	61	45		134
郡山市	160	330	80		570
いわき市	250	67	231	1220	1,768
白河市			40		40
二本松市			270	76	346
田村市			18		18
南相馬市			927		927
本宮市		8	53		61
桑折町		25	39		64
川俣町			120		120
大玉村		59	8		67
三春町		25	192		217
広野町				58	58
川内村		25			25
合計	509	658	2,239	1,484	4,890



※ 設計や工事の状況により整備戸数・完成時期が変動する場合があります

完成した復興公営住宅(戸建住宅)

ヒガシダン
東段団地(桑折町)



イエノマエ
家ノ前団地(いわき市)



完成した復興公営住宅(集合住宅)

イイザカ
飯坂団地(福島市)



H27.10
入居開始

セキフネ
関船団地(いわき市)



H28.1
入居開始

ホクシン
北信団地(福島市)



H27.4
入居開始

ハチマンコウジ
八幡小路団地(いわき市)



H27.8
入居開始

トミタ
富田団地3号棟(郡山市)



H27.10
入居開始

ネンクマチ
年貢町団地(会津若松市)



H27.6
入居開始

住宅の復興支援による くらしの基盤づくり

住宅復興マッチングサポート事業

工務店や設計者、不動産業者を紹介し住宅再建を支援します

県

業務委託

建築主(被災者・避難者)

工務店、設計者
不動産業者

要請

情報提供

窓口
(建築関係団体)

工務店、設計者、不動産業者の紹介等

事業者等を募集・登録

リフォーム等の円滑な実施

多世代同居・近居推進事業

子育て環境の充実等を図るため、多世代が同居・近居するための住まいづくりを支援します

親世帯と子ども世帯が同居・近居するための新築・中古住宅の取得、二世帯住宅へのリフォーム工事に要する経費の一部を補助します。

ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業

県産木材を活用した住まいづくりを支援します

県産木材を活用した住宅に県産品と交換可能なポイントを交付!

【交付ポイント】

一般：20万円相当

被災者等：30万円相当



総合的な防災力の高い復興まちづくり

最大9.3m以上の津波が発生し、沿岸部の112km²が浸水被害

主な実施箇所



復興まちづくりの進め方

津波による浸水被害を受けた地域で、総合的な防災力の高いまちづくりを目指します。

○復興まちづくりのイメージ



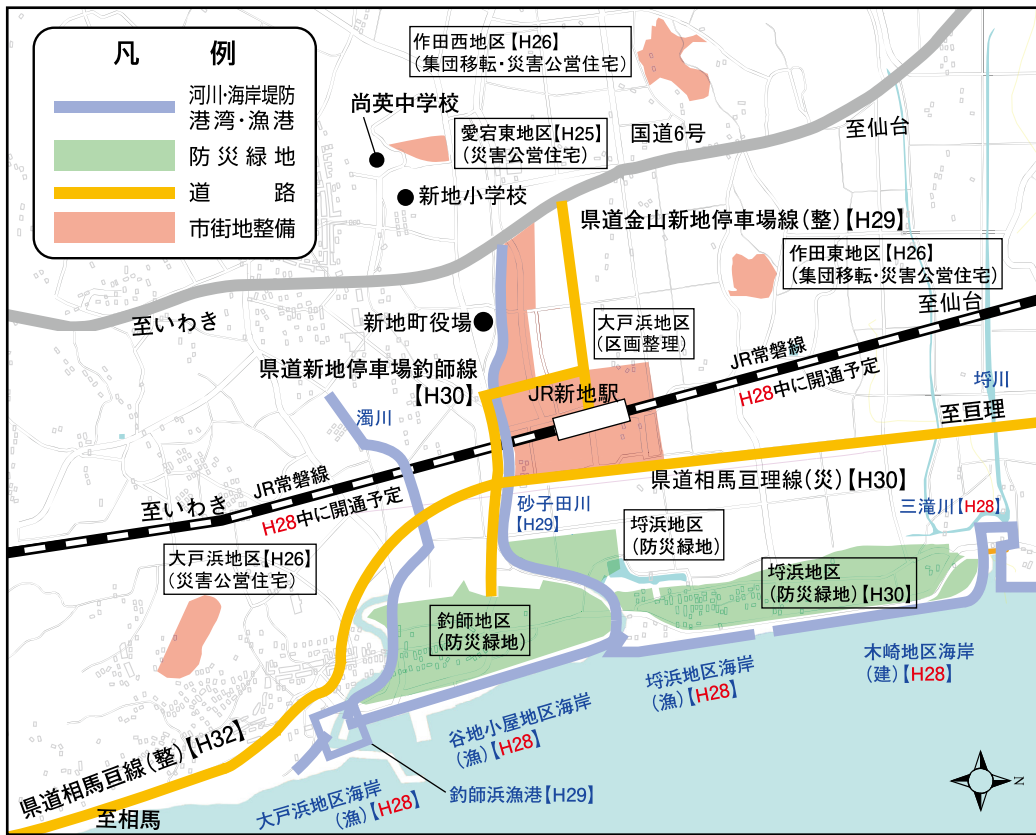
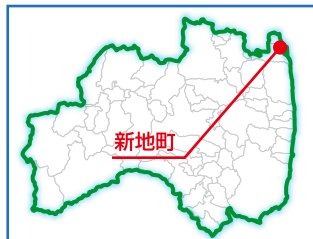
海岸堤防の高上げ、防災緑地、道路、土地利用の再編など複数の手法を組合わせた「多重防御」と、避難路の確保や情報伝達手段の拡充などによる、ソフト・ハード両面からの総合的な防災力向上を目指します。



新地町 新地駅周辺

復興まちづくりの基本的視点

- ① 命と暮らし最優先のまち
- ② 人と絆を育むまち
- ③ 自然と共生する海のあるまち



被災時の状況 谷地小屋地区海岸



どんぐりプロジェクトの様子 新地小学校の児童による防災緑地への植樹



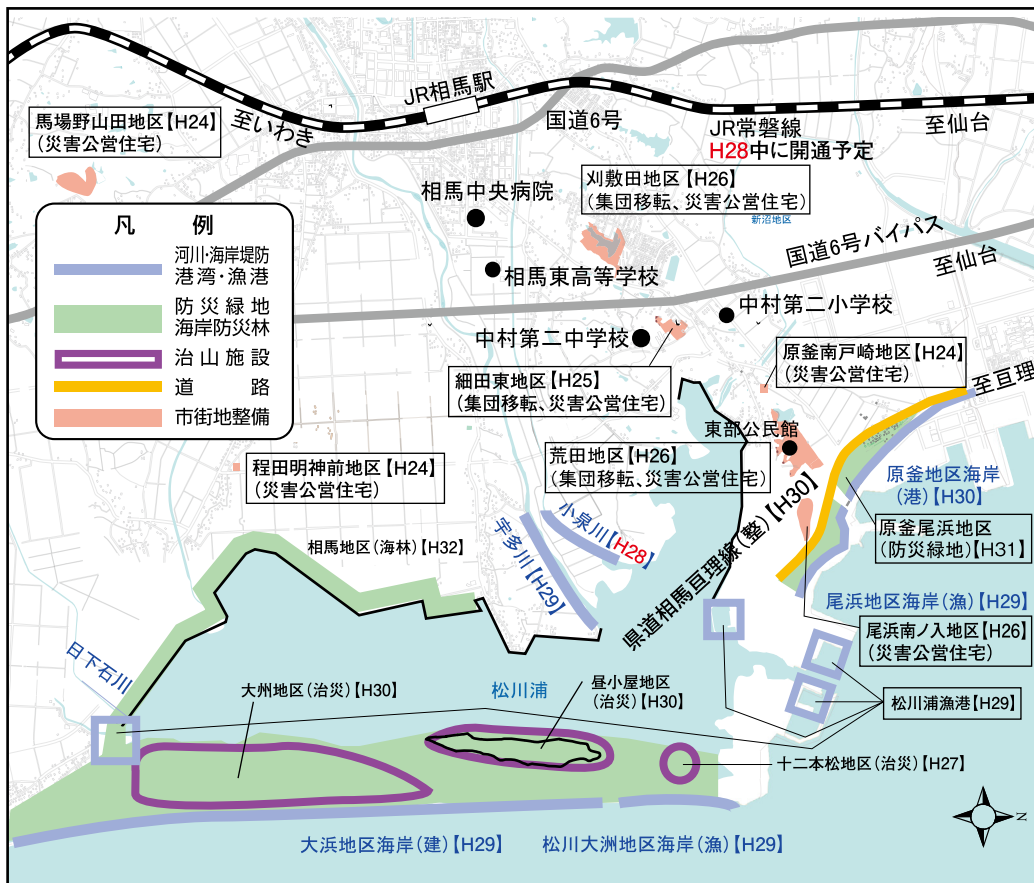
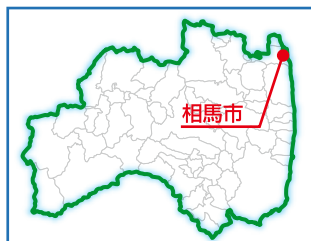
復旧・復興工事の状況(谷地小屋地区海岸)



相馬市 原釜・尾浜地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 観光産業に配慮したまちづくり
- ② 新たな地域社会の再構築
- ③ 新たな災害から人命や財産を守る



被災時の状況 尾浜地区海岸



復旧・復興工事の状況 尾浜地区海岸



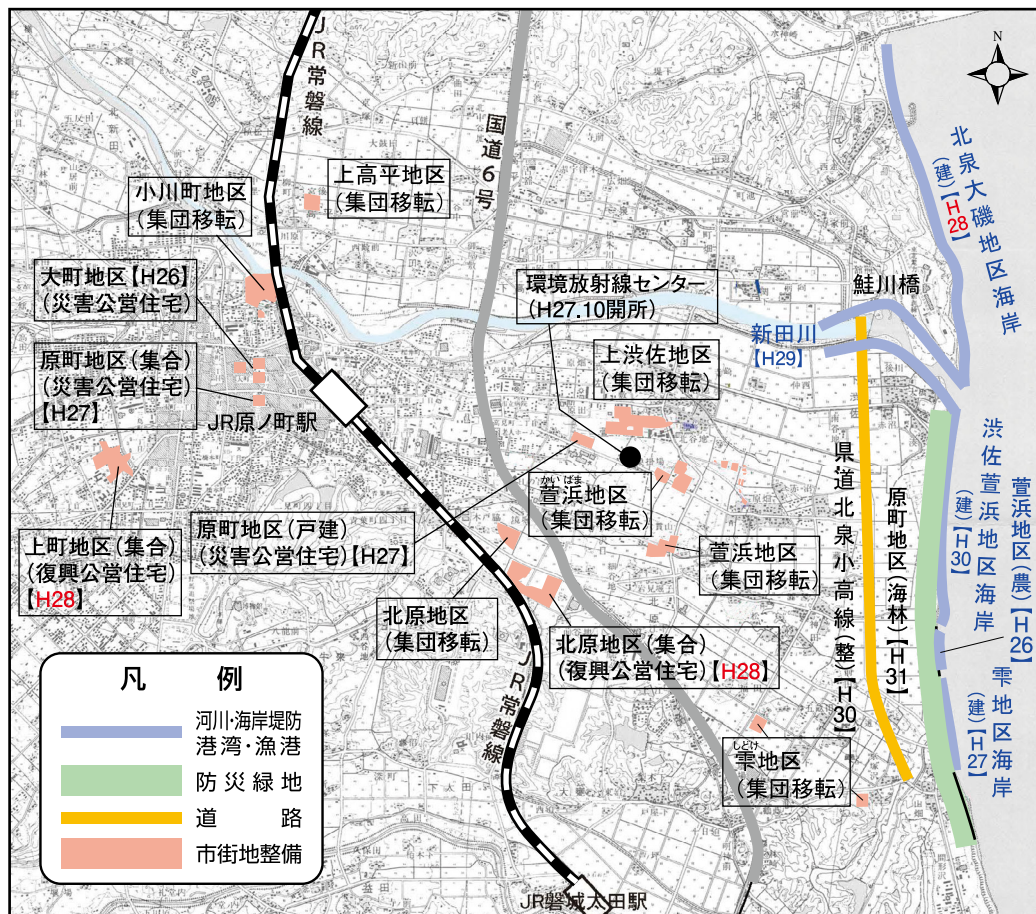
復旧・復興工事の状況 (松川大洲海岸)



南相馬市 原町区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 地域の絆で結ばれたまちの再生
- ② 創造と活力ある経済復興
- ③ 安全・安心のまちづくり



被災時の状況 汐佐萱浜地区海岸



復旧・復興工事の状況 北泉小高線



復旧・復興工事の状況 (汐佐萱浜地区海岸)



津波被災地の復興まちづくり

な み え ま ち

浪江町

復興まちづくりの目標

- みんなで必ず取り戻す 安全・安心の暮らしやすいまち
- みんながつながるまち
- 双葉郡北部の復興拠点を担うまち
- 未来に向けて希望のあるまち



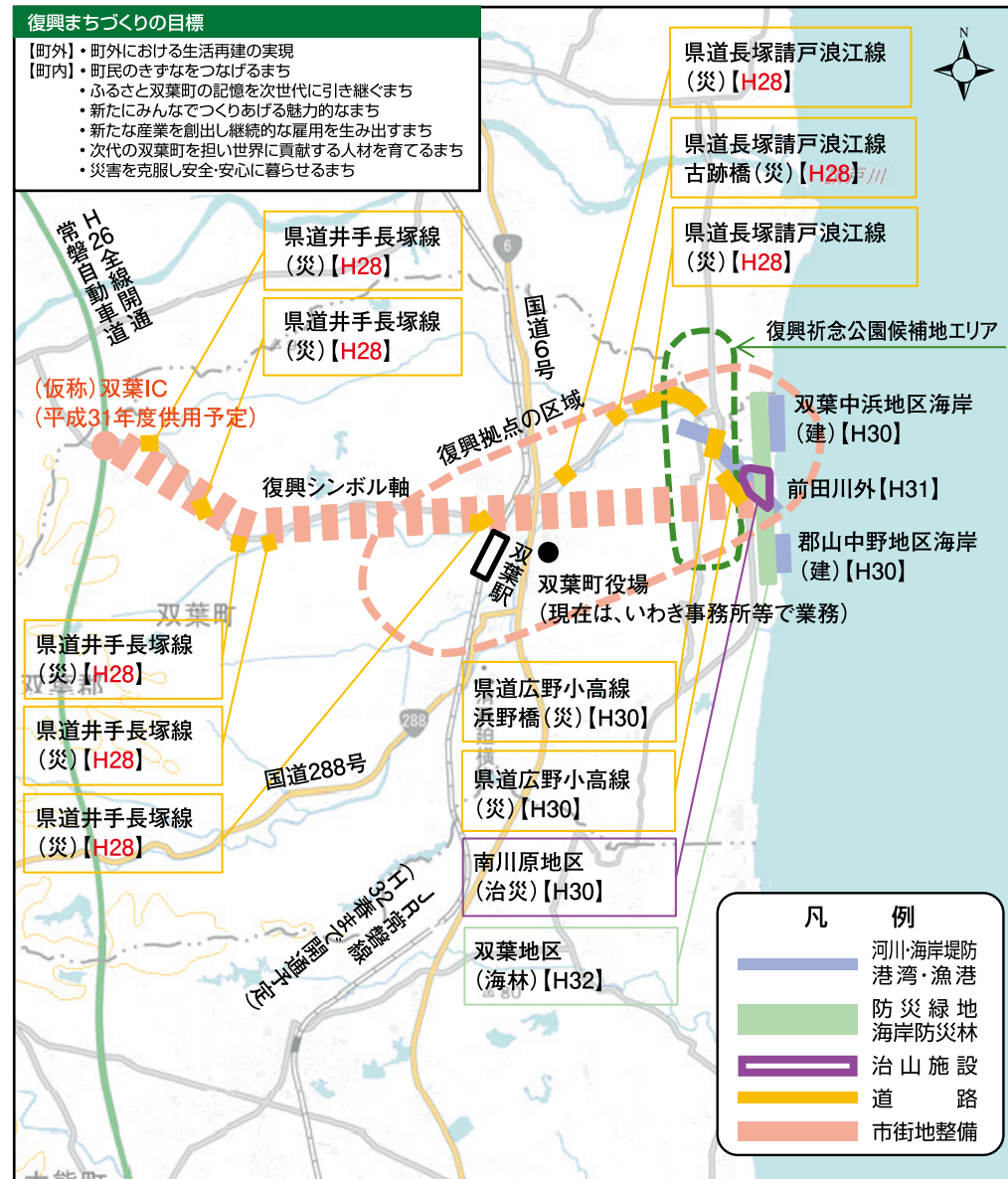
津波被災地の復興まちづくり

ふ た ば ま ち

双葉町

復興まちづくりの目標

- 【町外】・町外における生活再建の実現
【町内】・町民のさすなをつなげるまち
- ふるさと双葉町の記憶を次世代に引き継ぐまち
 - 新たにみんなで作る魅力的なまち
 - 新たな産業を創出し継続的な雇用を生み出すまち
 - 次代の双葉町を担い世界に貢献する人材を育てるまち
 - 災害を克服し安全・安心に暮らせるまち



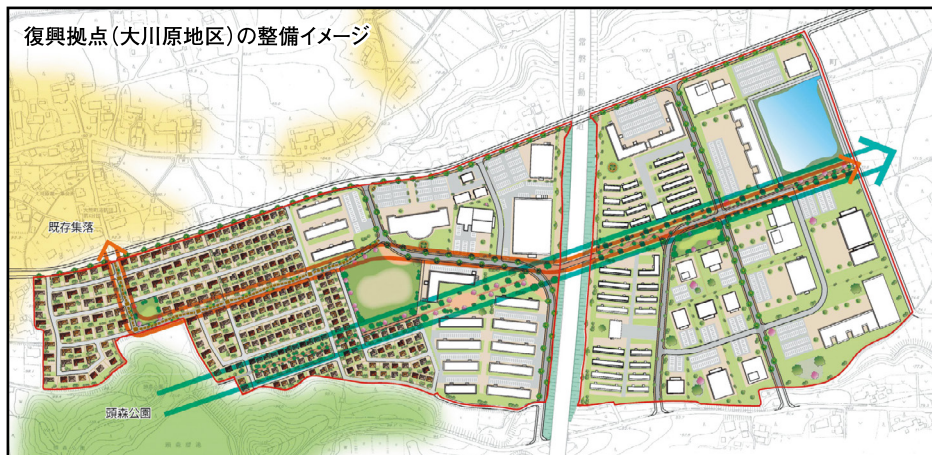
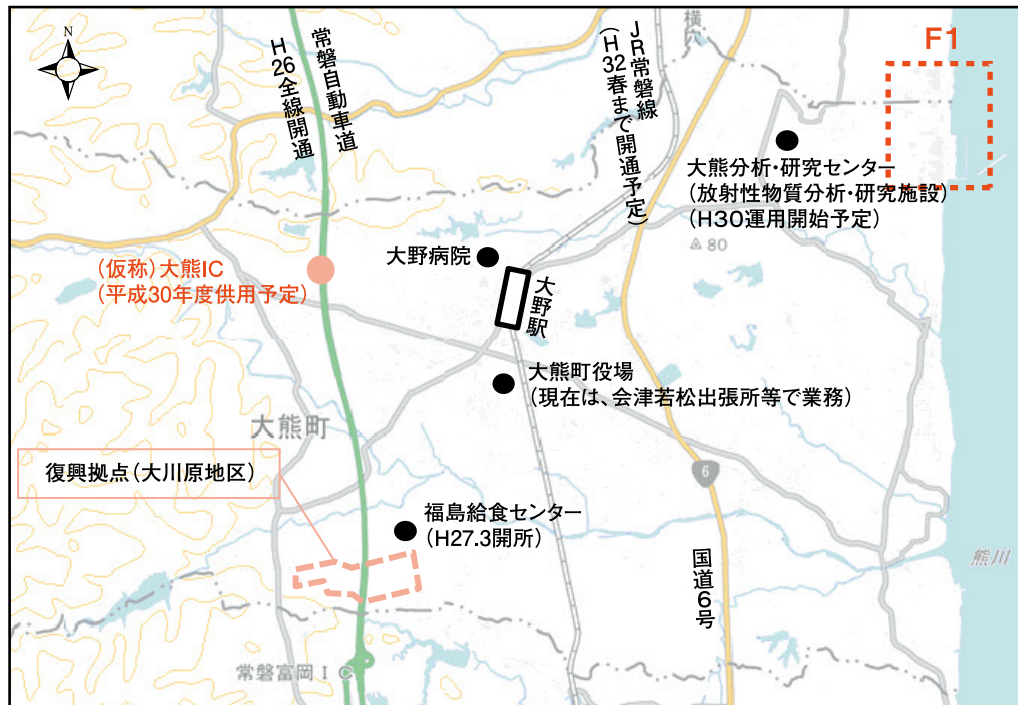
津波被災地の復興まちづくり

おおくままち

大熊町

復興計画(第二次)の基本理念

- ・「町民生活支援」「町土復興」を2本柱とし、「避難先での安定した生活」と「帰町を選択できる環境づくり」を目指します。



津波被災地の復興まちづくり

とみおかまち

富岡町

災害復興計画(第二次)のスローガン

- ・どの道を選んでも、ふるさとに誇りを感じ、富岡のつながりを保ち続けられる町。これから加わる仲間も居心地よく親しめる地域をめざして



凡 例	
	河川・海岸堤防
	港湾・漁港
	防災緑地
	海岸防災林
	治山施設
	道 路
	市街地整備



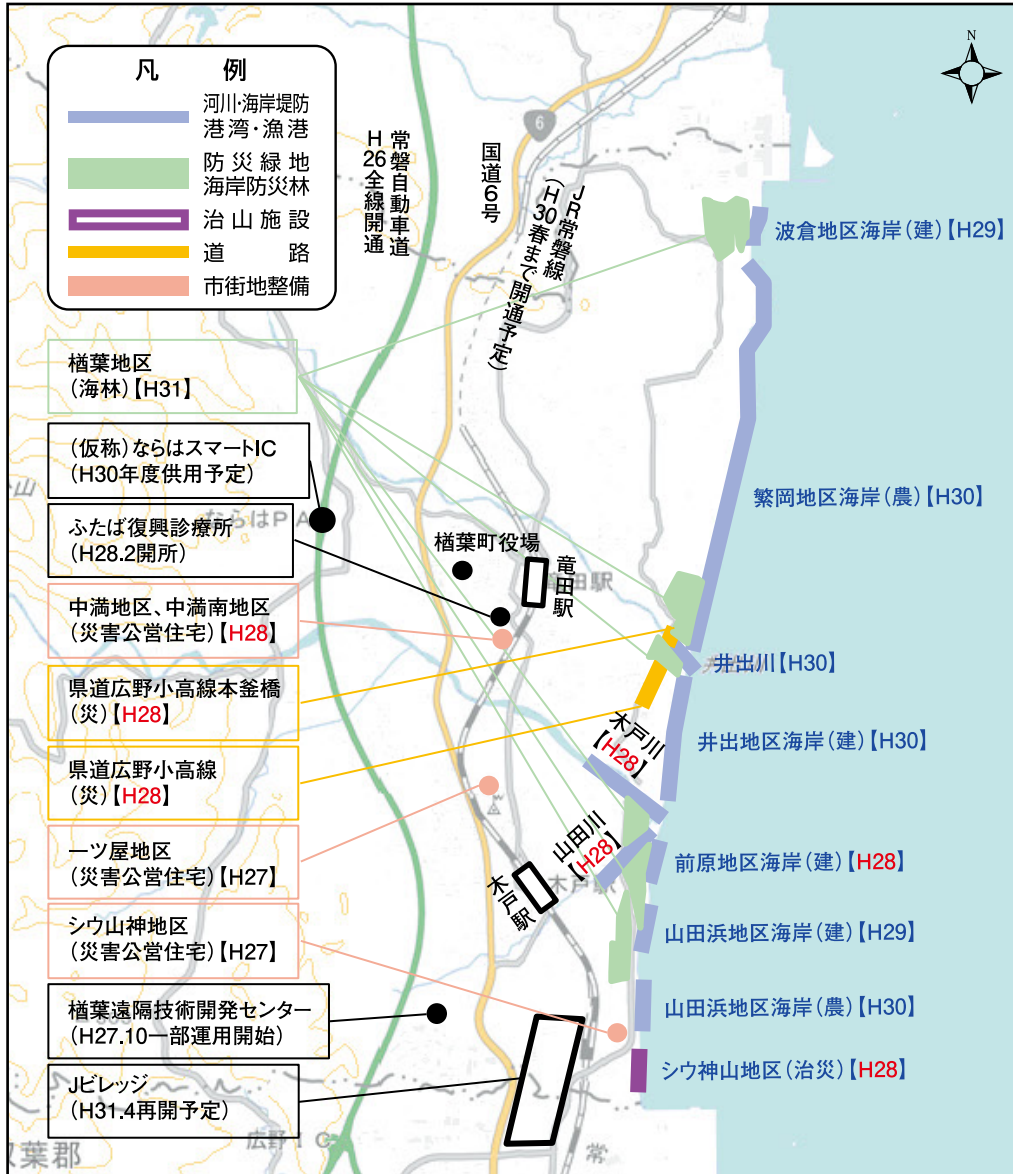
津波被災地の復興まちづくり

ならはまち

楢葉町

復興計画(第二次)の目標

・地震・津波災害と原子力災害を克服し、より健康で暮らしやすい、新しい楢葉の礎をつくる ～住む人すべてが安心して健康に暮らす、先進モデルの町を目指して～



山田浜地区海岸の施工状況



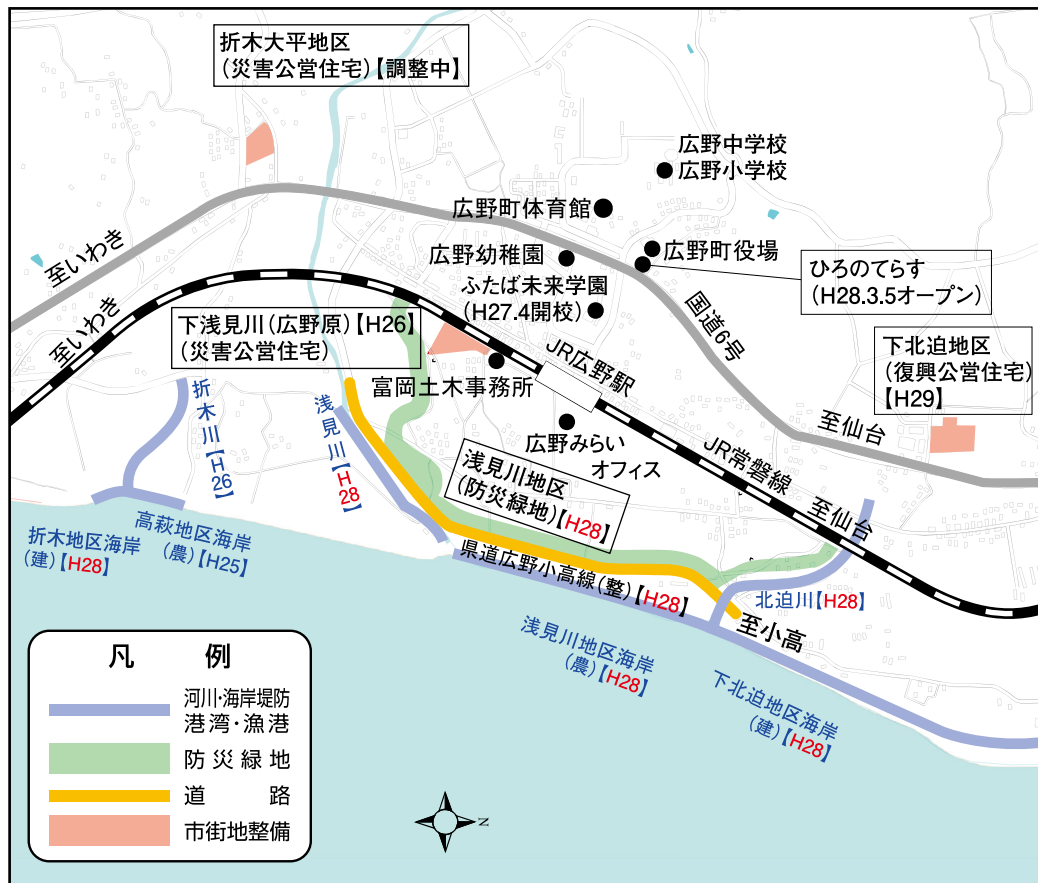
井出地区海岸の施工状況



広野町 浅見川地区

復興まちづくりの基本的視点

- ①人命や財産を守る新市街地防御
- ②多重防御による災害の最小化
- ③賑わいのあるまちづくり



被災時の状況 広野小高線



復旧・復興工事の状況 折木地区海岸



マスコミ現場公開 平成28年2月18日開催



ひろの防災緑地植樹祭 平成28年3月5日開催



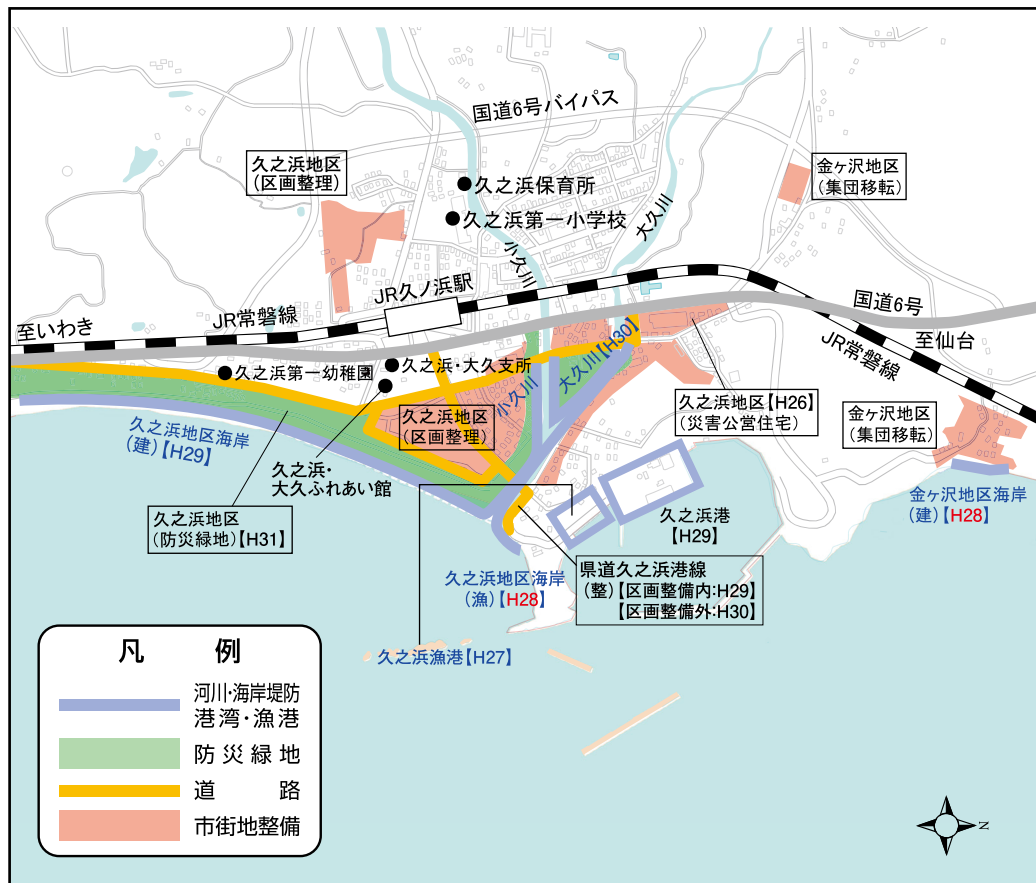
災害公営住宅の整備状況 (広野原団地)



いわき市 久之浜地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 災害に強い地域づくり
- ② 観光等地場産業の復興
- ③ 水辺、自然環境を活かした地区の復興



被災時の状況 末続川



復旧・復興工事の状況 久之浜復興まちづくり



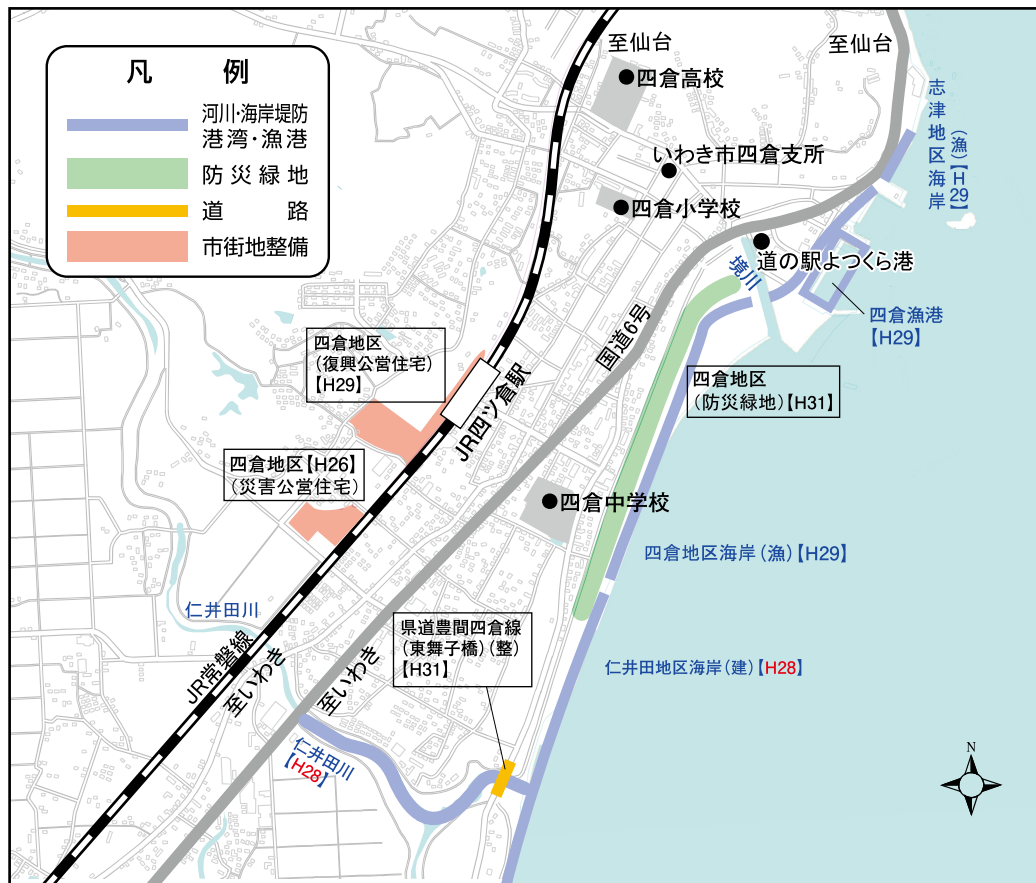
復旧・復興工事の状況 (久之浜地区海岸全景)



いわき市 四倉地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 災害に強い地区づくり
- ② 「道の駅よつくら港」を復興のシンボルとした再生
- ③ 海浜レクリエーション地域の整備



被災時の状況 四倉漁港



災害公営住宅の整備状況 四倉地区



復旧・復興工事の状況 (四倉地区海岸全景)



いわき市 沼ノ内地区

復興まちづくりの基本的視点

- ①市街地の安全性の向上
- ②観光振興、生活利便性の向上
- ③災害に強い市街地の形成



被災時の状況 沼ノ内地区海岸



復旧・復興工事の状況 沼ノ内地区海岸



復旧・復興工事の状況 (沼ノ内地区海岸全景)



いわき市 薄磯地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



被災時の状況 薄磯地区海岸



復旧・復興工事の状況 薄磯地区海岸



復旧・復興工事の状況 (薄磯地区海岸全景)



いわき市 豊間地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



被災時の状況 豊間地区海岸



復旧・復興工事の状況 豊間地区海岸



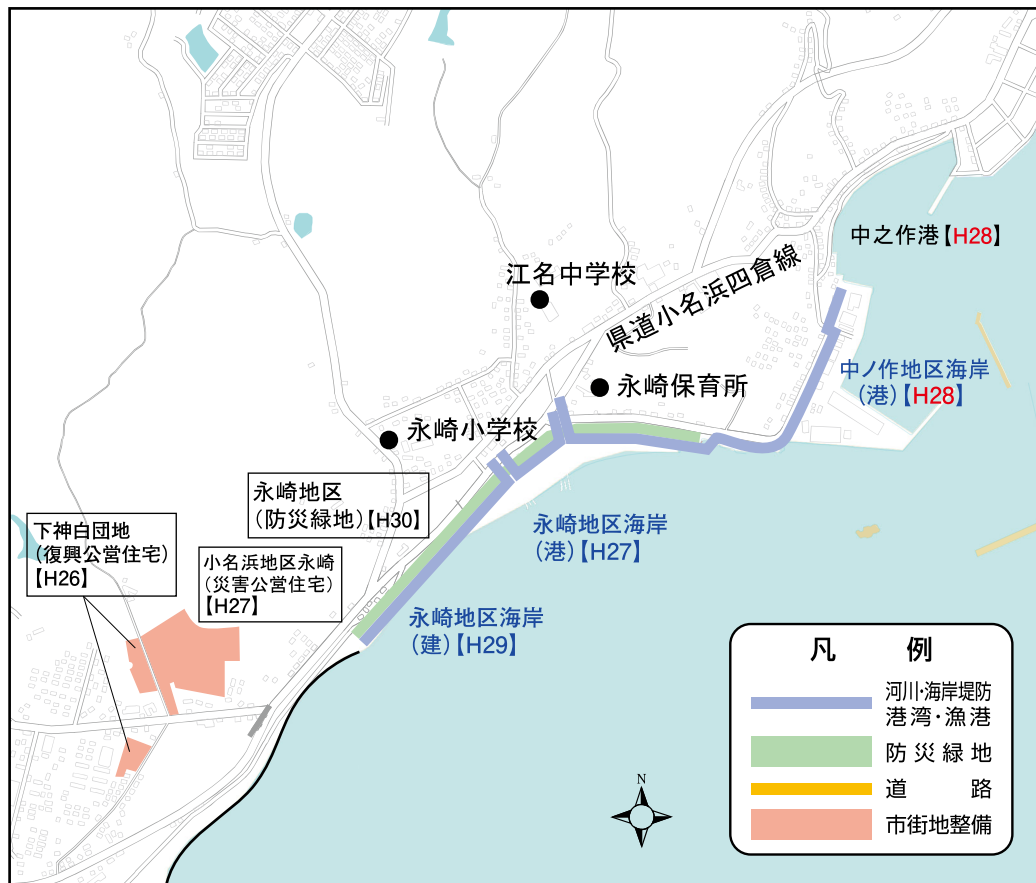
復旧・復興工事の状況 (豊間地区海岸全景)



いわき市 永崎地区

復興まちづくりの基本的視点

- ①河川、海岸の防災対策
- ②防災対策等による地域の安全性向上
- ③災害に強い市街地の形成



被災時の状況 永崎地区海岸



復旧・復興工事の状況 永崎地区海岸



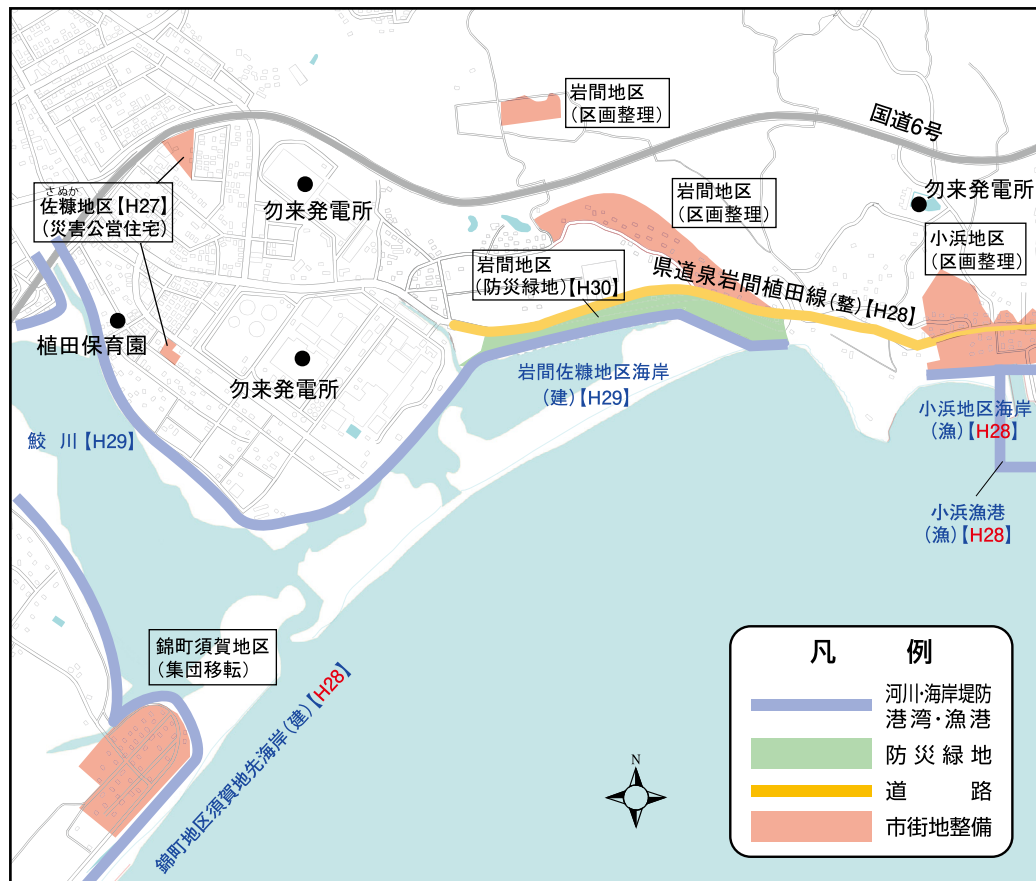
復旧・復興工事の状況 (永崎地区海岸全景)



いわき市 岩間地区

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 海岸の防災対策
- ③ 災害に強い市街地の形成



被災時の状況 岩間佐糠地区海岸



復旧・復興工事の状況 岩間佐糠地区海岸



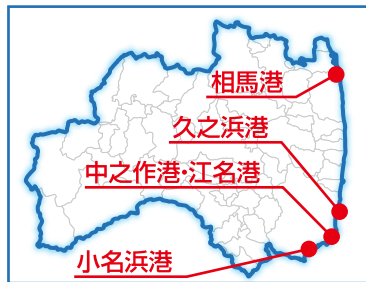
復旧・復興工事の状況 (岩間佐糠地区海岸全景)



復興を支える道路や物流基盤の整備

港湾整備による 地域産業の復興と 国際物流の支援

港湾区域内の海岸を含めた**港湾施設の復旧**は、**平成29年度までの完了**を目指します。



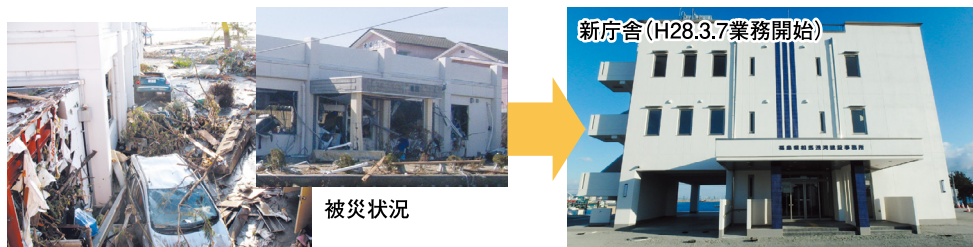
相馬LNG基地の完成パース



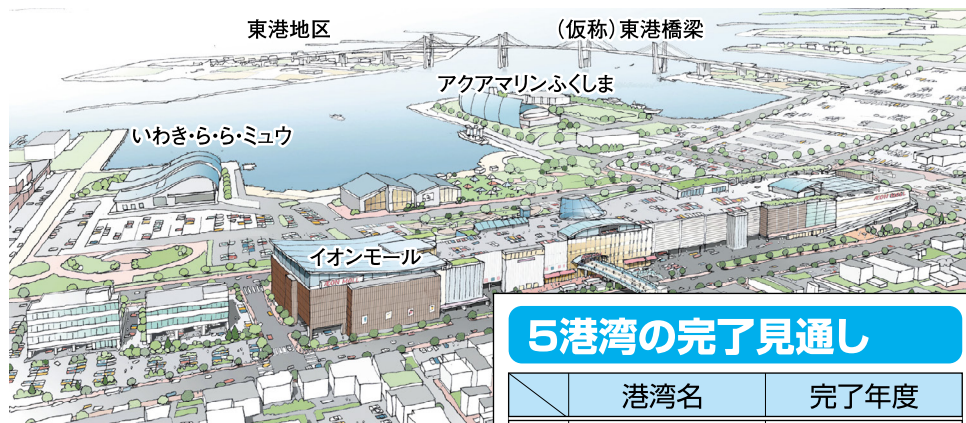
相馬港の復興状況



相馬港湾建設事務所の復旧



小名浜港 (背後地再開発事業・東港地区整備) 完成パース



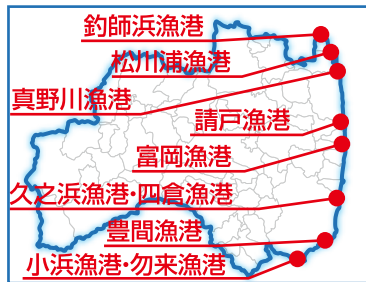
小名浜港 (背後地再開発事業・東港地区整備) 現在の様子



5港湾の完了見通し

	港湾名	完了年度
1	相馬港	H29年度
2	小名浜港	H29年度
3	江名港	H27年度
4	中之作港	H28年度
5	久之浜港	H29年度

漁港整備による 水産業の復興支援



漁港区域内の海岸を含めた**漁港施設の復旧**は、**平成30年度までの完了**を目指します。

10漁港の完了見通し

	港湾名	完了年度
1	釣師浜漁港	H29年度
2	松川浦漁港	H29年度
3	真野川漁港	H29年度
4	請戸漁港	H30年度
5	富岡漁港	H30年度

	港湾名	完了年度
6	久之浜漁港	H27年度
7	四倉漁港	H29年度
8	豊間漁港	H27年度
9	小浜漁港	H28年度
10	勿来漁港	H26年度

漁港施設の復旧状況

四倉漁港(被災状況)



四倉漁港(復旧状況)



水産業の復興

小名浜港(マグロ水揚)



小名浜港(カツオ水揚)



松川浦漁港(試験操業)



松川浦漁港(試験操業)



松川浦漁港(試験操業)



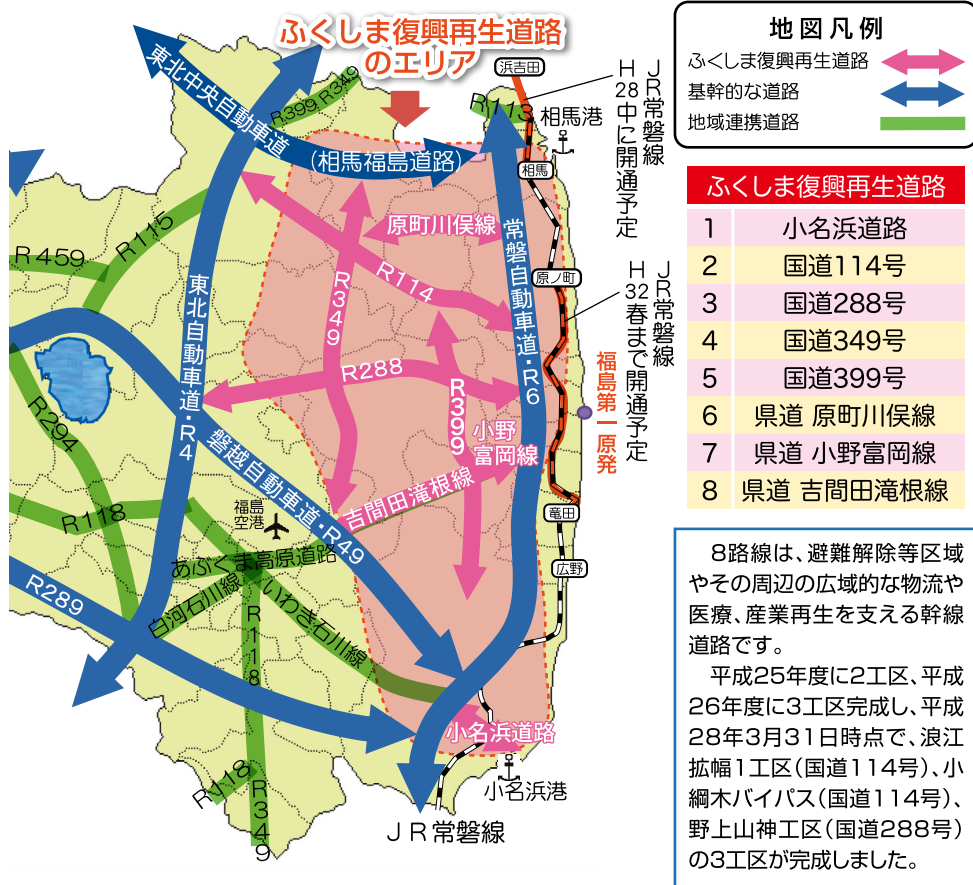
松川浦漁港(試験操業)



本県の復興に向けた ふくしま復興再生道路の整備

復興と帰還を加速させます

事業箇所図



目標

「ふくしま復興再生道路(8路線、29工区)」は、平成30年代前半までの完成を目指し、戦略的に整備を進めます。

復興整備の進捗(平成28年3月31日現在)

項目	箇所数	工事進捗率
工区	29箇所	着工15箇所 52%
		完了8箇所 28%

【トピックス】常磐自動車道の4車線化

「いわき中央インターチェンジ」から「広野インターチェンジ」の延長27kmの4車線化に着手し、復興・創生期間内の概ね5年での完成を目指すこととし、直ちに事業に着手することを、平成28年3月10日に国土交通省より発表されました。



ふくしま復興再生道路の完了箇所(H27年度)

国道114号浪江拡幅1工区(平成27年9月29日開通)

※車道部は平成26年12月6日開通



国道114号小網木バイパス(平成27年6月28日開通)



ふくしま復興再生道路の施工箇所

県道原町川俣線 八木沢トンネルが貫通(平成28年3月20日)

トンネル延長2,345m



小名浜道路

小名浜港と常磐道を直結させます



よしまだ 県道吉間田滝根線(県道小野富岡線) 広瀬工区

つな 中通りと浜通りを繋ぐ道路を強化します





表紙写真に掲載の職員

相双建設事務所

(岡山県) 守屋博史	(島根県) 鳥谷 聡	(島根県) 山根辰雄	(滋賀県) 山本将史	(滋賀県) 梅原久嗣	(長崎県) 西坂 天
(京都府) 榎本雅己	(愛知県) 梅村 修	浦山所長	(長崎県) 永田孝輔	(滋賀県) 田中弘子	(岡山県) 釣田修宏
					(長崎県) 糀本輝

いわき建設事務所

復興公営住宅の整備要請を受諾している、UR都市機構5名の方々					
(神奈川県) 桑原 明	(京都市) 山内大介	(神奈川県) 中村義文	(群馬県) 半藤利幸	(広島県) 藤原 剛	(東京都) 矢島直人
					(東京都) 住友 公



福島県復興シンボルキャラクター「ふくしまから はじめよう。キビタン」

福島県土木部

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 電話：024-521-7886

メールアドレス：dobokukikaku@pref.fukushima.lg.jp

■福島県公共土木施設 復旧・復興情報ホームページは

『福島県公共土木施設 復旧・復興情報』で検索してください。